

2014年10月20日

「森の教室



～どんぐりくんと森の仲間たち～
が秋田県男鹿市で
開催されました

2014年10月20日（月）
於：秋田県男鹿市立脇本保育園



～ファミリーマートは環境と次世代支援の取り組みの一環として「どんぐり緑のリレー・プロジェクト」に協賛しています～

ファミリーマートは2012年より、店頭募金「夢の掛け橋募金」の寄付先団体の1つとして、公益社団法人国土緑化推進機構が主催する「森の教室～どんぐりくんと森の仲間たち～」プロジェクトの活動を支援しています。今回「どんぐりくん」とファミリーマートの環境キャラクター「エコロン」が訪れたのは、秋田県男鹿市の男鹿市立脇本保育園。園児たちに紙芝居で森林の大切さを伝え、森の体操と一緒に体を動かした後、一緒に豊かな森林を育てていくためにどんぐりの実の鉢植えを体験。どんぐりの成長が楽しみです。

「どんぐりくんと森の仲間たち」紙芝居と体操を楽しみました



2012年より「夢の掛け橋募金」の寄付先の1つである「公益社団法人国土緑化推進機構」と連携し、東日本大震災によって甚大な被害を受けた東北の支援の一環として、東北の幼稚園、保育園に「どんぐりくん」と「エコロン」が訪れ、森林の大切さを園児たちに伝え、植えたどんぐりを森に植樹するという活動を行っています。翌年からは全国へ活動の範囲を広げ、2014年7月までに14都道府県55ヶ所で開催、5,431名の園児たちに参加をしてもらいました。今回の脇本保育園の130名の園児たちも元気いっぱい！静かに紙芝居を鑑賞し、元気に森の体操に参加してくれました。会場には渡部男鹿市長、それから秋田県のマスコット「スギッチ」も参加、会場を一層盛り上げてくれました。



渡部男鹿市長と秋田県のマスコット「スギッチ」も駆けつけてくれました



森の体操を元気にを行う園児たち

どんぐりのお話を聞いて実を植えて2年後の植樹を待ちます



「どんぐり君と森の仲間たちショー」のお芝居と体操の後に、外に出てどんぐりの実を鉢に植えていきました。みんなスコップを片手に上手に植えることができました。このどんぐりは園児が毎日水をやり、2年後に森に植樹され、豊かな森林を育てていきます。鉢植えが終わり、ファミリーマートから園児のみなさんに「エコロン」のぬり絵はがきをプレゼント。みんなかわいくぬれたかな？！



楽しくお芝居を鑑賞して森の役割を学びます。



130名の園児のみなさんが集まってくれました



ファミリーマート男鹿船越店大日方店長から配られたどんぐりを鉢植えします！



みんな上手に植えられるかなあ？



「きれいに植えられたね！よくがんばりました！」園児たちに声をかけるファミリーマート男鹿船越店碓谷リーダー。



ファミリーマートから「エコロン」のぬり絵はがきをプレゼント。かわいくぬってね。